



ウトナイ中だより

校訓
文武両道

学校教育目標
創自挑
造律戦

令和5年度 第9号 令和5年12月22日(金) 発行

「力を導く・引き出す会話、上手になりたい」

苫小牧市立ウトナイ中学校長 石田 憲一

3年生は三者懇談が終わりました。お忙しいところ、学校に足を運んでいただいた保護者の皆さん、ありがとうございます。明日より冬休みに入りますが、お子さんの覚悟を持った、進路実現に向けた2ヶ月余りの努力の歩みを学校としても、さらに後押しして参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

さて、話が変わりますが、私の教えている少年サッカーでのことです。

先日、ゲームをしていても、子どもたちが固まってしまい、団子サッカー状態になりました。気づいているお子さんはさすがに空いているスペースに移動したり、拡がってポジションを取ったりします。ですが、時間が経つにつれ、団子サッカーになっているお子さんは足も止まります。小さいお子さんに『あっちだよ、こっちだよ』と言っても指示通りにしか動けずです。そこで、たまりかねた私が、

『サッカーの試合は、一人がボールに触る時間は数分（実際、Jリーグでは、3分以下と言われている）。ほとんどは、ボールが来るかもしれないと思って動いて、プロをしている（お金をもらってる）んだよ!!』と話しをしました。

さらに『石田コーチが指示したら、指示したとおりにしか動かない、そういうことじゃなく、動き方に合ってる、間違っているもボールがきてみて分かるかもしれないこと、まずは動いてみてだよ!!』

そんな話しをした後、イメージを持てている子は、さらに的を得た動きができ、一方サッカーのイメージや経験が乏しいと、動きが速くなるだけで団子サッカーどころか勢いのある魚の群れ・・・状況は変わらずです。つくづくサッカーは教えることもすることも難しいスポーツだなと感じるところです。これらの子どもたちの助けになればと、たまに、各家庭にもご協力願ひ、周囲で支える大人の良い習慣がカギであると説明することがあります。

今日、子どもたちに求められる"力"は、思考力はもちろん、主体的に・・・、協働的に・・・、覚えたことを答えるだけではなくイメージしたことを文字にしたり、言葉にしたり、話し合っって他者から意見を導き出す力・・・などなどが求められています。

学校や家庭において、お子さんに指示したことができるとホッと安心です。話を聞けることができ素直な子どもだと、評価します。ですが、今後、AIなど革新的な未来が予想される中、上記に述べた"力"の他、表現力や行動力、課題解決能力なども期待されていくようです。

これらの力は、我々大人が見ていないところでも、子どもたちが見たモノ、出会った人、経験した事などなどで、自ら判断したり考えたりして、知らぬうちに身に付けることもあります。日頃子どもに寄り添う大人が、私のように背中越しに指図し過ぎて、そのことを素直に聞いて動くのを満足してはいないでしょうか。私は、ちびっ子サッカーを教えていていつも反省の連続です。より確実な結果を求めて指示9割・10割で、子どもの判断を抜き取ってしまいがちです。

各家庭においても、お子さんが自分で考えて判断して、責任を持って行動できるよう、そんなことを導けるような会話を、この冬休みにしてみたいはいかがでしょうか。

最後に生徒のみなさん、特に1・2年生の皆さんです。3年生は、この2ヶ月余り、自力で進路実現に向けた努力のイメージを持って過ごします。もちろん、3年生は1・2年生時に目標達成に向けた日常を送ってきたのですから、その経験を生かし、充実した生活を送るでしょう。1・2年生の皆さんは、この冬休みや年明けの1月・2月の過ごし方を3年生の時に、良い成功体験として活かせるよう、過ごしてほしいと思います。

そして、まだまだ油断できない感染症に負けぬよう、規則正しい生活と手洗いやうがいで予防するなどし、新年をお迎えください。

税金について学びました

3年生の社会科の授業の一環で、租税教室を開催しました。高橋正浩税理士事務所と上田会計事務所の税理士さんが2人来校し、税金の種類や何のために、どのように税金を活用しているのかなど、普段聴くことができないような内容を詳しく勉強することができました。自分たちが将来納める税金について、貴重なお話を聴かせていただき、ありがとうございました。



おめでとうございます!

先月の学校だよりでも紹介いたしました、2年生の さんが第42回全国中学生人権作文コンテスト札幌地方大会で優秀賞にあたる『コンサドレー賞』を、3年生の さんが中学生の「税についての作文」において道内の最高賞にあたる『札幌国税局長賞』を受賞し、それぞれ表彰を受けました。おめでとうございます!



立派な発表でした!

12月2日(土)に「第47回中学生主張発表大会」がアイビープラザで開催されました。本校からは、ウトナイ中学校を代表し2年生の さんが「理想の私」をテーマに出場しました。広い会場で多くの観客がいる中、堂々と立派に発表を行いました。また、2年生の さんの「大事なものを守るために」が同大会の文集掲載者に推薦されたこともお知らせいたします。



出前講座を行いました

12月8日(金)に、NPO法人ウィメンズ結の講師の方をお招きして、「ステキな二人になるために」をテーマに、デートDV防止出前授業を実施しました。カップル間の暴力にはどのようなものがあるのかや、暴力が起きる要因等を分かりやすく丁寧に教えていただきました。お忙しい中來校していただきありがとうございました。

各種大会の結果

- 第45回北海道中学生団体対抗ソフトテニス大会苫小牧地区予選会
男子団体 第3位 女子団体 第3位
- 東胆振中体連スケート大会
さん
1500m 第2位【全道大会出場】
3000m 第2位【全道大会出場】

お願い

6月26日から運用しております、さくら連絡網を活用した欠席連絡へのご協力ありがとうございます。インフルエンザの流行などで、電話での連絡も増え繋がりづらい状況がみられます。可能な限りメールを活用した欠席連絡へのご協力を引き続きお願いいたします。

お知らせ

12月29日(金)から1月4日(木)までの期間、学校閉庁日により学校との電話やさくら連絡網でのメールはつながりません。命に関わるような事件や事故などで、緊急に学校への連絡が必要な場合は、下記の連絡先へ連絡願います。

- 12月29日(金)～1月3日(水)
苫小牧市役所夜間窓口
32-6111
 - 1月4日(木)
苫小牧市教育委員会総務企画課
32-6739
- ご理解とご協力をお願いいたします。

1月行事予定

- 1日(月) 学校閉庁日 ～4日(木)
- 6日(土) 北海道中学校スケート大会～7日
- 12日(金) 苫小牧地区中学生ソフトテニス研修大会
- 15日(月) 始業式(午前授業) ※給食なし
- 16日(火) 一斉委員会
- 17日(水) スクールカウンセラー來校
- 19日(金) 英語検定
- 24日(水) 1・2年三者懇談 ～30日
- 26日(金) いじめ悩みアンケート

※都合により日程が変更する場合があります

発行者 苫小牧市立ウトナイ中学校 校長：石田 憲一 編集責任者：岡元 優(教頭)
苫小牧市ウトナイ北2丁目5番1号 電話0144-57-6451 FAX0144-57-6452